

第 12 回国際比較免疫学会

12th Congress of International Society of Developmental and Comparative Immunology

第 12 回国際比較免疫学会：（於：福岡、平成 24 年 7 月 9 日～13 日）で農学工学総合研究科博士後期課程生物機能応用科学専攻 2 年生の稲田真理さんがポスター発表で 1 位を受賞しました。

受賞対象発表：「**Gene Knock Down and mRNA Variants of Astakine, an Ancient Cytokine, in Kuruma Shrimp *Marsupenaeus japonicus***」



博士後期課程入学後のある日、指導教員の伊丹先生からエビの免疫についてのお話を伺っていた際に先生がさりりと仰った一言、「無脊椎動物でほとんど見つかっていないサイトカインがエビにはあるみたい」。

私の興味を惹くには充分過ぎる一言でした。それ以来、自身の研究テーマであるフリーラジカルの研究を行う傍ら、エビ類のサイトカインとして知られているアスタカインの研究を日々行ってきました。

そして今年の 7 月、その成果を国際学会で発表できただけでなく、最優秀ポスター賞まで頂く結果となり、大変感激しております。今回受賞に至ったのは、伊丹先生をはじめ、沢山のアドバイスを下さった農学部・工学部の先生方、宮崎大学清花 Athena サポート



室の先生方やスタッフの皆様の支えがあったからだと存じております。本当にありがとうございました。

また、研究に専念できる環境を与えて下さった、日本学術振興会の特別研究員制度に深く感謝しています。